

4 市立総合病院に内視鏡センターを新設

さらに頼られる病院に、さらなる医療体制の充実に

磐田市立総合病院は、内視鏡検査を受ける患者さんへのサービス向上と検査数の増加、プライバシー保護などに対応できるゆとりある外来スペースの確保を目的に、現在の内視鏡室を移設増築する内視鏡センターを新設します。

1 施設概要

構造：鉄骨造地上2階建て

建築面積 1,131.84 m²、

延床面積 2,189.39 m²

≪1階≫内視鏡検査スペース

≪2階≫外来スペース

(消化器内科、消化器外科)



2 建設工事費

約14億5千万円

3 今後の体制

新たなセンターの新設により、今後の運用によりますが現状から検査受入上限は約1.5倍増加し、看護師等も増員していく予定です。

4 スケジュール

時期	内容
11月議会	補正予算上程
令和7年1月	実施設計完了
令和7年3月	工事入札
令和7年3月～令和8年6月	施工
令和8年度中	供用開始 ※備品等の納入や準備状況により決定

5 患者数の推移(消化器系)

単位：人

		R元	R2	R3	R4	R5
検査	月平均	779	700	714	747	726
	年合計	9,342	8,395	8,564	8,958	8,706
外来	月平均	3,063	2,943	3,198	3,473	3,182
	年合計	36,755	35,310	38,371	41,678	38,185
合計	月平均	3,841	3,642	3,911	4,220	3,908
	年合計	46,097	43,704	46,935	50,636	46,891

※中東遠二次医療圏の将来推計では、消化器系疾患の入院患者数のピークは2035年頃と見込まれております。消化器疾患の二次医療圏内のシェアは、磐田市立総合病院が40%以上を占めており、徐々に増加しています